

家畜衛生だより

令和3年5月発行

中央家畜保健衛生所
村山地域家畜畜産物衛生指導協会
〒990-2161 山形市漆山 736 番地
Tel 023-686-4410 (夜間・休日共通)
Fax 023-686-5715

秋田県で豚流行性下痢 (PED) が発生！！

秋田県大館市の養豚場 1 戸で PED が発生しました。

1. 農場の概要

所在地：秋田県大館市 飼養頭数：10,981 頭

症 状：繁殖豚6頭が食欲不振。哺乳豚約250頭が下痢を呈する。

2. 経緯

(1) 5月4日 (火)、農場から家畜保健衛生所に報告があり、遺伝子検査を実施したところ、PEDの疑いが判明。

(2) 同日、確定診断のための病理検査を開始し、5月8日 (土)、PEDと確定。

侵入防止対策 (裏面参照) を引き続き徹底し、
PED の発生を防ぎましょう！

以下のいずれかがみられたら当所や管理獣医師へ直ちに通報を！

- 複数 (周辺農場で本病が発生している場合には 1 頭) の繁殖母豚が分娩した哺乳豚のうち、半数以上が水様性下痢、嘔吐又は死亡した場合。
- 同一腹哺乳豚のうち、1 頭以上が水様性下痢もしくは嘔吐を呈し又は死亡し、半日以内に同一腹の哺乳豚又は他の繁殖母豚が分娩した哺乳豚に同一症状が拡大した場合。
- 同一飼養区域内で複数の繁殖豚又は肥育豚 (離乳豚も含む) が、食欲不振、下痢 (軟便から水様性) 又は嘔吐した場合。

中央家畜保健衛生所 023-686-4410 (休日・夜間共通)

農場への侵入防止対策の徹底

➤ 入場者について

農場関係者以外の入場はさせないようにしましょう。また、飼料運搬車などの消毒や、獣医師など入場者の記録を徹底しましょう。

➤ 作業員について

農場や畜舎の出入口での手指の洗浄や消毒、更衣、長靴の履き替えと消毒（豚舎ごと）を徹底しましょう。

➤ 豚の導入について

- ① 導入元の疾病状況を確認し、導入後は2～4週間隔離・観察しましょう。
- ② 群ごとに作業員を専従とし、資機材も専用のものを使用しましょう。
（難しい場合は、作業員を調整し資機材を洗浄・消毒しましょう）

➤ 野生動物の侵入防止について

- ① 豚舎の壁の穴や破損箇所などを修繕しましょう。
- ② 屋外に飼料を露出させず、野生動物を誘引しないようにしましょう。



出典：農林水産省 HP

子豚の損耗防止のためのワクチンを接種しましょう！

- 妊娠中の母豚に適切な時期に2回の接種を行う等、用法・用量を厳守。
- ワクチン接種した母豚から子豚が十分に哺乳できているか確認。
- 子豚をウイルスに曝露させないよう分娩舎は清掃消毒を徹底。
- 発生時の被害低減のため妊娠母豚へのワクチンを継続接種。



黄色水様性下痢